

衆議院解散についての知事コメント

安倍総理は、本日、衆議院を解散した。

解散により、選挙戦に突入することになるが、安倍内閣におかれては、この間においても、国政に停滞を生じさせることのないよう、全国各地で相次いだ自然災害による被災地の復旧・復興、経済再生などの重要課題に対して、引き続き、緊張感を持って取り組まれるとともに、とりわけ、北朝鮮情勢が一段と緊迫化している状況を踏まえ、国民の安全・安心の確保については、くれぐれも万全を期していただきたい。

このたびの解散に伴う総選挙においては、税率引き上げによる消費税収の使途変更や外交・安全保障政策、アベノミクスの継続などが主な争点になるものと考えているが、各党、各候補者には、日本の将来を見据えた上で、これらに対する考え方を国民に対して分かりやすく、丁寧に訴えていただきたい。

新党の出現により、東京に目が注がれがちであるが、地方も日本をしっかりと支えているという視点から、東京一極集中の是正や地域経済の再生、農林水産業の振興、防災・減災対策など、地方の視点に立った政策についても、論戦を展開していただくことを期待している。

平成29年9月28日

秋田県知事 佐竹敬久